

産業建設常任委員会

平成20年度合志市一般会計補正予算について

(農業委員会)

委員が公務災害共済保険料が個人負担になった経緯は。

市として非常勤公務共済に加入していたが、別に全国農業会議所の公務災害保険に加入していたことに監査から指摘があり、その分が個人負担になった減額である。

強い農業づくり交付金事業補助金の減額4243万円とは。

当初、集出荷施設をこの事業で予定していたが、国の直轄事業に採択されたため申請を取り下げたこと、他は耐候性ハウスの入札残である。

セミコンテクノパーク周辺縁地工事の減額とは。

工事延長が短くなったための減額である。

繰越明許しに関して、用地交渉のあり方について。



竹迫・第二テクノ線改良工事

平成21年度合志市一般会計補正予算について

(企画財政課)

公共施設整備基金積立金による施設整備費や、改修及び財政調整基金17億円は少ないのでは。

計画の普通建設事業は「デジタル無線事業」4億円、「総合センター」の大規模改修事業13億2000万円、他に小学校の大規模改修工事等がある。「財政調整基金」については、標準財政額の20%以上が望ましく、目標額は合併時の16億円としている。

スマートインターチェンジ協議会負担金の不用額279万円について。

この負担金は予定地の調査委託料で入札残の279万円を減額補正した。

(市長公室)

LGWAN(専用回線)の調達について。

市単独での入札を県への一括入札(11団体)依頼をし、予定価格の4割以下で調達できた。

(総務課)

デジタル防災行政無線の施設整備の見直しと仕様について。

入札は総合評価方式を採用した。基本設計、実施設計の時期を見直し21年度に基本設計、22年度以降に実施設計と工事に着手する。

仕様は3波の統合と、多目的機能の配備が可能である。

(総務課)

滞納の状況と委託料(電算関係業務)の減額について。

個人住民税、法人市民税、固定資産税の収納は前年度と変わらず、国民健康保険税の収納率が低下している。委託料の減額は5社の競争入札により安く締結。

(環境衛生課)

菊池環境保全組合への負担金とゴミ収集連搬委託料について。

保全組合への負担金は、組合の年度内事業の一部未進展による減額である。ゴミ収集委託料の減額も、ゴミ減量によるものである。

平成21年度合志市一般会計補正予算について

(企画財政課)

地方交付税の算定方法、行政評価システムの成果、現状について。

交付税の算定は試算表と総務省からの通達事項に基づいて算定。行政評価システムの成果は業務の見直しが出来たことや、行政評価に連動した総合計画の数値目標設定が出来たこと。当初は戸惑いもあり、理解度や精度が十分でなかったが今後も職員の研修育成に努め、次年度の業務に生かしたい。

都市計画課

公営住宅建設工事9710万円の減について、努力した結果で良い金額が大きいのでは。

入札残と、当初予算より設計の段階で絞り込んだためである。

平成20年度合志市下水道特別会計補正予算について

水洗便所改造成成金と排水設備設置事業助成金の減額は。

それぞれ当初150万円と300万円を予算計上していたが、水洗助成金では現在の決算見込みで100万円未済、排水設備助成金の申請が2件なので減額した。



農村広場トイレ改修工事

平成20年度合志市農業集落排水特別会計補正予算について

今後の事業内容は。

10年後位に処理施設の改修を行うか、又は、清流館を特定環境保全公共下水道に取り込み施設の

(市長公室) 子育て支援WEBサイトは。ホームページで子育て窓口を一本化し、利便性を図った。

(総務課)

地区防犯灯の補助制度見直し

旧合志・西合志時代の補助を財政負担上見直し、検討したい。

(市民課)

須屋支所の利用状況と狭くなる駐車場について

利用者は年々増えてきている。駐車場については職員の駐車場を別途確保したい。



新須屋駅駐輪場施設

(税務課)

歳入予算の編成見直しはどうか。

固定資産税の評価替え下落分、市民税の収納率低下等考慮し計上

固定資産評価業務について この業務は土地の価格形成要因の把握にあるので、地価の実情

維持管理費を減らすことが課題になる。

平成21年度合志市一般会計補正予算について

(農業委員会)

農業委員会だよりの印刷製本費減額が大きい、出来上がりに影響はないのか。

3社より見積りをとり、平均を取って予算化した。

(農政課)

農村集落竹林事業に関して、高齢化に伴い管理が行き届かなくなっており、景観の保全や通学路の安全から不安を感じるが。

全体的な市の保全として考えたい。

地域ブランドプランナーとは。4月より職員1名、嘱託職員1名がパイオサポーターセンターに常駐し、その嘱託職員をプランナーと位置づけている。

特産品地域ブランド推進協議会のメンバー選出は。

現在、学識経験者・商工会・JA・認定農家代表者等からなる協議会準備委員会があり、予算通過してから選出したい。

みずき台1号線交差点改良事業について。

に通じている鑑定士へ依頼する。

(環境衛生課)

不法投棄の対策について

緊急雇用対策事業で臨時職員2名を採用し、不法投棄処理を実施。

太陽光発電システム設置事業

合志小学校に設置。国の補助金は1kw当たり30万円で、設置予定の発電量は10kw、学校全体の6.2%である。

国民投票人名簿調整に伴うシステム改修補助金の支出に反対。憲法改正を前提とした十分な法律であり、国民投票法に反対の立場から認めることは出来ない。須屋支所費の中で土地借上料についても反対。須屋市民センターと統合すべき。エルタックス基幹システム改修費の支出にも反対。

国民投票人名簿調整に伴うシステム改修は国の法制定に基づいて市が条例を整備するもの。須屋支所の位置については、地元からの不満の声もないし、統合の必要はない。土地借上料も妥当であり、賛成。エルタックス基幹システム改修費について賛成。

国民保護協議会は、有事のとき市民を保護するための協議会で、認めるべきである。

平成20年度に交通量調査を行い、平成21年度に実施設計を予定しており、警察との協議が固まり次第、事業着手になる。

都市計画課

公営住宅使用料収納事務とは。報償費を5件分計上。家賃滞納は平成20年度分約470万円で若干増えている。

平成21年度合志市下水道特別会計予算について

下水道整備率、水洗化率は。平成20年度末で整備率99.57%、戸数水洗化率94.12%である。

平成21年度合志市農業集落排水特別会計予算について

地域資源循環技術センターは。日本農業集落排水協会が名称変更したもの。

平成21年度合志市水道事業会計予算について

漏水調査委託の現状は。区域を変えて調査している。

平成21年度合志市工業用水道事業会計予算について

工業用水の供給について。直接高架水槽に送る工事を行ったので、対応できる。